



TRAVEL BANK

RICOH



2009年11月2日

報道関係者各位

～日本初、法人向けVisaプリペイドカード

「リコーグローバルマネーカード」の発行について～

リコーリース株式会社（代表取締役 社長執行役員 有川貞広）はこの度、JTBグループの株式会社トラベルバンク（代表取締役社長 大東敏治）と提携し、お取引先企業及びリコーグループの海外出張支援を行うために、海外専用の法人向けVisaプリペイドカードを発行することに合意し、本年12月から募集を開始いたします。また、次のステップとして経費支払管理業務を順次取り扱って参ります。

本カード発行の目的は、お取引先企業及びリコーグループの海外出張経費精算業務の効率化、リレーションの強化を図るとともに、法人向けファイナンス事業の強化を図ることとしています。

Visaでは、発行会社を通じて法人向けのプリペイドソリューションが新たに展開されることにより、後払いのクレジットカード、即時払いのデビットカードに加えて、前払いのプリペイドカードが日本市場で普及することに期待をしています。

本ソリューションを導入する企業側のメリットとしては、現金取り扱いにかかるコストの削減、事務作業の効率化、および経費の可視化等があります。また、出張者のメリットとしては、海外出張時に世界200の国と地域にある140万台の現地ATMにて必要な現地通貨を現金で引き出すことが可能なうえ、世界2,800万加盟店での買い物やサービスへの支払いにも通常のVisaカードとして利用できるため、出張中の決済に関する利便性の向上、出張後の経費精算処理の効率化等があります。

【法人向けVisaプリペイドカード】

1. 背景

貸金業法改正（2006年）、割賦販売法改正（2008年）、資金決済法成立（2009年）などペイメントシステムに関連する環境変化と雇用形態の多様化が進んでいます。

各企業では、入会審査、与信枠という制限がなく、企業側で利用金額をコントロールできる経費支払管理システムの導入が望まれています。

2. 目的

法人向けVisaプリペイドカードを活用し、お取引先企業及びリコーグループのキャッシュレスによる海外出張事務効率化を図ります。

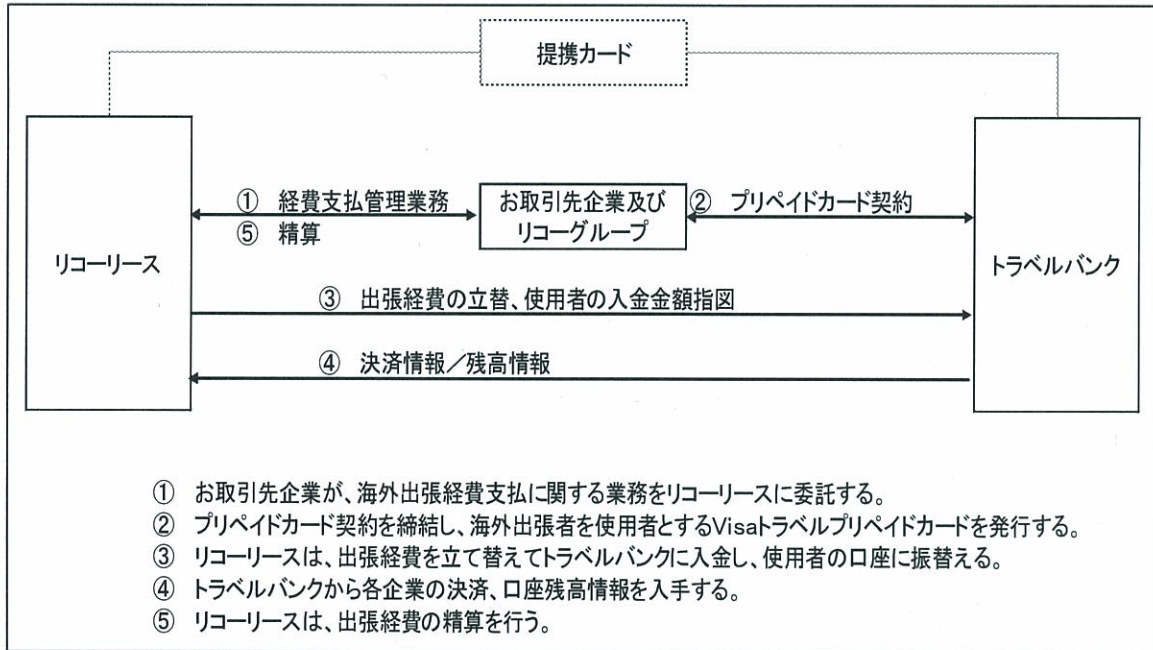
3. スキーム

リコーリースは、まず各企業の海外出張者の経費支払管理業務を受託します。仕組みとしては、法人向けVisaプリペイドカードをトラベルバンクが発行し、リコーリースが

利用企業社員の口座に海外出張経費を前払いします。これにより、海外ATMで現地通貨引き出し、Visa 加盟店でのショッピング利用が可能となります。その後、リコーリースと各社で精算を行います。

今後、リコーリースは旅行関連部分でJTBグループとの連携を図ると共に、旅行傷害保険などのサービス拡充に努めてまいります。

【経費支払管理業務スキーム】

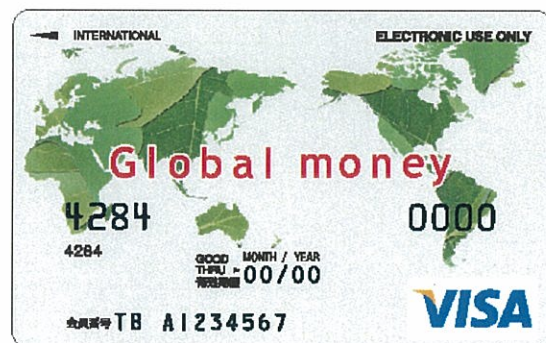


【カードデザイン】

リコーリースが追求する「GLOBAL」「ECO」「INNOVATION」をデザイン化したものです。

《リコーグループ用》

《お取引先様用》



本件に関するお問い合わせ先

リコーリース株式会社	広報担当：渥美、真砂	03-6204-0608
株式会社トラベルバンク	広報担当：中山	03-3284-7352
ビザ・ワールドワイド	広報担当：加藤	03-3210-1793